

令和 7 年 2 月 14 日

各 位

瀬戸信用金庫

アートギャラリー企画展情報
～「鈴木青々と受け継がれる創造の系譜展」開催～

瀬戸信用金庫アートギャラリーにおいて企画展「鈴木青々と受け継がれる創造の系譜展」を下記のとおり開催します。

記

1. 企画展開催期間

令和 7 年 2 月 22 日（土）～3 月 30 日（日）

2. 瀬戸信用金庫アートギャラリーについて

（1）開館時間 10：00～16：00

（2）休 館 日 月曜日・火曜日（祝日の場合は翌営業日）

※休館日詳細については下記 URL よりご確認ください。

<https://www.setoshin.co.jp/gallery/>

（3）入 館 料 無料

（4）住 所 愛知県瀬戸市東茨町 3 6 番地の 1 1

3. 同時開催

瀬戸信用金庫所蔵 北川民次展

以 上



鈴木青々 【彩砂磁錦蘭貴石長方盤】

瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展

鈴木青々と受け継がれる 創造の系譜展

令和7年2月22日(土)～3月30日(日)

開館時間 10:00～16:00

休館日 月曜日・火曜日 但し、2月24日(月・休)は開館、2月26日(水)は休館

※「瀬戸信用金庫所蔵 北川民次展」は上記休館日以外は常時ご覧いただけます。 ※休館日に関しては、HPでもご確認いただけます。

入館料 無料

共催 瀬戸信用金庫 (公財) 瀬戸市文化振興財団

協賛 せとしんリース(株) せとしん信用保証(株)



瀬戸信用金庫アートギャラリー

〒489-0897 愛知県瀬戸市東茨町36番地の11
TEL 0561-82-3100 FAX 0561-82-1619

瀬戸信用金庫アートギャラリー
HP二次元バーコード



鈴木青児 【あにまるー92】



鈴木紀文 【白釉「稜」】



鈴木紹陶武 【ワニのベンチ】



鈴木義宣 【硝子釉 流鮮彩壺「Meteo」】

瀬戸市を拠点に全国で活躍した陶芸家、鈴木青々と青々の子で陶芸家の鈴木青児、鈴木紀文、青児の子で彫刻家の鈴木紹陶武、紀文の子で陶芸家の鈴木義宣の五人展を開催します。

鈴木青々(1914－1990)は、愛知県瀬戸市の農家に生まれ、陶器商の店員を経て作陶の世界に入りました。瀬戸の陶芸界をリードした加藤華仙に師事し、日展で特選を受賞し、後に評議員を務めます。また、勲四等瑞宝章を受章するなど名実ともに日本陶芸界を代表する陶芸家です。

本展では、青々の作品とともに、三代にわたり、脈々と受け継がれる表現者としての世界をご覧ください。

鈴木青々

SUZUKI Seisei (1914－1990)

1914年 5月10日愛知県瀬戸市に生まれる(本名 新兵)
1938年 加藤華仙に師事、作家活動の開始
1940年 文部省美術展覧会 初入選
1953年 日展特選・朝倉賞受賞
1960年 日展審査員(以後4回) 愛知県教育表彰(文化部門)
1961年 天皇陛下(昭和天皇)御下命により茶碗・水指を謹作
14か国工芸視察旅行
1966年 瀬戸市公益功労者表彰 この年以後20年間に20か国工芸視察旅行
1968年 皇太子同妃両殿下(現上皇上皇后両陛下)行啓を自宅工房に受ける
1973年 愛知県表彰(文化部門)
1976年「彩砂磁花器」ヘッチェンス博物館(ドイツ)に所蔵
1979年 日本新工芸展内閣総理大臣賞受賞
1989年 勲四等瑞宝章受章
1990年 逝去
陶壁を全国80箇所に設置 愛知県庁 知事公舎迎賓館「カキツバタ」など。



写真提供：フォトスタジオ伊里



彩砂磁錦蘭壁

鈴木青児

SUZUKI Seiji (1946－1999)

1946年 愛知県瀬戸市に鈴木青々の次男として生まれる
愛知県立旭丘高等学校美術科卒業
父 鈴木青々に師事
日展入選 日展会友(以後14回)
日本新工芸展 入選 会員(以後7回)
日本新工芸展 審査員1回
朝日陶芸展 入選(以後4回)
現代工芸展 入選(以後5回)
中日国際陶芸展伊勢丹賞、瀬戸市民展教育委員会賞、豊田市民展市長賞
日展、日本新工芸展、光風会展、現代工芸展、朝日陶芸展、
中日国際陶芸展等多数入選
イタリアファエンツァ国際陶芸展3回招待出品
1999年 逝去



おうる

鈴木紀文

SUZUKI Norifumi (1940－2006)

1940年 愛知県瀬戸市に鈴木青々の長男として生まれる
日展 入選(以後9回)
日本新工芸展 入選(以後10回)
日本現代工芸展 入選(以後7回)
光風会展 入選(以後3回)中日賞受賞
中日国際陶芸展 入選(以後6回)文部大臣賞受賞
朝日陶芸展 入選(以後5回)福井県知事賞受賞
第27回瀬戸市民展 市長賞受賞
豊田市民展 市長賞受賞 教育委員会賞受賞
個展開催 茜(1993、1995、2003、三人展1998)
丸栄百貨店(1998、2000) ニューヨークにて陶芸指導&個展開催(2003)
他、グループ展など数回開催
2006年 逝去



織部花器「陽」、織部水指「陽」

鈴木紹陶武

SUZUKI Tsutomu (1979－)

1979年 愛知県瀬戸市に鈴木青児の長男として生まれる
1998年 愛知県立旭丘高等学校美術科卒業
旭丘文化賞 旭美展の部(彫塑)奨励賞
2004年 愛知県立芸術大学美術学部彫刻専攻卒業
2005年 第35回 日彫展 初入選
第35回 日彫東海展 東海テレビ賞
2006年 第36回 日彫展 奨励賞
第38回 日展 初入選
2007年 第37回 日彫東海展 中日賞「三日月のゆめ」(古川美術館蔵)
2012年 第42回 日彫展 優秀賞(以後2回)
2014年 改組新 第1回日展 特選(以後2回)
2016年 瀬戸市美術館 企画展「鈴木紹陶武彫刻展」
2018年 第48回 日彫展 審査員
2019年 第49回 日彫東海展 愛知県知事賞
2021年 第50回記念日彫展 文部科学大臣賞 第8回日展 審査員
現在 (公社)日展 会員(公社)日本彫刻会 運営委員

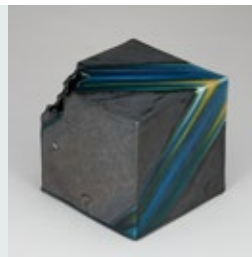


塔の上のシンガプーラ

鈴木義宣

SUZUKI Yoshinobu (1981－)

1981年 愛知県瀬戸市に鈴木紀文の長男として生まれる
2011年 愛知県立名古屋高等技術専門校窯業校 修了
七代 加藤幸兵衛氏・加藤亮太郎氏に師事
2015年 瀬戸市にて独立
2016年 初個展 松阪屋名古屋店
2017年～ 個展
名古屋栄三越(2018、2020、2022)
現代陶芸サロン桃青(2019)
天満屋広島八丁堀(2019)、大丸 神戸店(2019)
銀座 黒田陶苑(2020、2022)など
2022年 滋賀県大津市に移窯
2023年 個展 日本橋三越本店
2024年 個展 名古屋栄三越、札幌三越
他、個展・グループ展など多数



硝子釉 流鮮彩 四角壺

同時
開催

常設展示

「瀬戸信用金庫所蔵 北川民次展」

当館1階コレクション展示コーナー

次回
展覧会

企画展

「瀬戸信用金庫新収蔵作家作品展」

令和7年4月5日(土)～5月18日(日)

交通案内

【公共機関でのアクセス】

■名古屋駅から(所要時間約1時間)

地下鉄東山線で「栄」へ。
名鉄瀬戸線に乗り換え「栄町」から「尾張瀬戸」下車、徒歩15分。

■バス

瀬戸駅前(尾張瀬戸駅北側バスロータリー)から
(所要時間約5分)
名鉄バス 菱野田地行「瀬戸駅前」から「陶栄町」下車、徒歩スグ

【お車でアクセス】駐車場：無料(18台)

■長久手I.C. から(所要時間約30分)

名古屋瀬戸道路「長久手I.C.」を降りて瀬戸方面へ。グリーン
ロード「愛・地球博記念公園」、または「八草I.C.」まで行き、
左折(北)し、瀬戸市街地へ。

■せと赤津I.C. から(所要約10分)

東海環状自動車道「せと赤津I.C.」を降りて瀬戸市街地へ。

